



GOVERNOR'S  
MONTHLY LETTER 2013-2014 Rotary International District 2560



胎内川河口カヌー



ガバナー 山崎 堅輔

事務局：〒959-2627  
新潟県胎内市野中 490-3 新和ヒルズ 2F  
Tel.0254-28-8822 FAX 0254-28-8826  
E-mail:k.yamazaki@rid2560niigata.jp



CONTENTS

表紙ページ .....	1
ガバナーメッセージ .....	2
新世代のための月間 .....	3
夏期青少年交換始動 .....	4
インターアクト年次大会報告 .....	5
国際奉仕フォーラム報告 .....	6
ロータリー財団学友会員近況報告 .....	7
年間行事予定表 .....	10
第 2560 地区 2012-2013 年度 7 月末 会員数および出席報告 .....	11
ロータリー文庫 .....	12
裏ページ .....	13

## 『新世代のための月間』によせて

国際ロータリー第 2560 地区  
ガバナー

山崎 堅輔 (中条 RC)



私がガバナーに就任して早3ヶ月目に入ります。既に皆様ご存知の通り、この度の規定審議会で「新世代奉仕」を「青少年奉仕」に名称を変更することとなっております。しかし「月間の名称変更はまだ」という日本事務局の見解なので、敢えて「新世代のための月間」としました。広辞苑によれば、「親の後を継いで、子に譲るまでのほぼ30年を1世代とする」となっています。そうしますと新世代は0歳から30歳までとなり、生まれたての新生児から学童に対する奉仕も含まれていたことになりそうです。それはさて置いて、

「新世代のための月間は」年齢30歳までの若い人々の育成を支援する、全てのロータリー活動に焦点を当てるためにこの月が指定されています。クラブは「各ロータリアンは青少年の模範」(Every Rotarian an Example to Youth) という標語を月間中のクラブ会報や広報資料に使うよう奨励されております。それぞれの年齢や境遇に応じて適切なプログラムが準備されることとなりますが、ロータリアンがこのプログラムに携わるに当たっての大切な事は、この若者たちが将来どのような人間に育って行って貰いたいのか、という未来像をはっきりと持つことです。「嬉しい時に共に喜び、悲しい時に共に泣いて呉れる友達」がどれほど大切かは言を待ちません。ロータリーは次の時代を担う若者たちが健全な社会人に、そして品位ある国際人に成長して呉れることを願っております。私はガバナーエレクトの時、ロータリー財団奨学生や米山奨学生、青少年交換学生の各学友会、RAC、IACの会合に出席し、そして10月には柏崎市に於いてライラの開催が予定されておりますが、地区の委員の皆様を始め、各クラブの委員会の皆様による奉仕活動の姿を拝見し、誠に頭の下がる思いが致しました。またそれに呼応するかの如く、若い人たちが立派に成長されている姿に接し、とても心強く感じました。この場をお借りして、この事に関わった方々に対し改めて敬意を表し、深く感謝申し上げる次第でございます。

## 新世代のための月間によせて

国際ロータリー第 2560 地区  
青少年奉仕委員会 担当幹事  
小林 太吉(新発田城南 RC)



このたび山崎年度の青少年奉仕委員会 担当幹事を仰せつかりました。RI は毎年 9 月 青少年活動月間に指定し、青少年活動の強化推進のためのプログラムの実施を奨励しています。申すまでのなく、ロータリーの青少年活動は多岐にわたっているが、具体方策として①青少年向けの職業相談、②青少年交換計画、③会員の事業所見学招待、④例会プログラムの参加、⑤学生経済援助、⑥レクリエーションプログラム、インターアクトクラブ、ローターアクトクラブとの合同奉仕活動、⑦ライラの推進、⑧薬物濫用、アルコール過飲の弊害対策、エイズ問題が挙げられます。私たちは先人の経験から学び、これを受け継ぎ蓄積することにより、今日の文明をつくることができました。青少年の目的は、私たちが受け継いできた文明の蓄積を、次代を担う青少年に伝えるとともに、より高度な文明蓄積という、人類としての責任を共有してもらうことでもあります。その意味でも青少年奉仕や教育は、常に伝統的、ある意味では保守的であるとも思います。青少年とはこれからの社会を担う 30 歳までの若い世代の人達のことです。ローターアクトクラブ、インターアクトクラブ、ライラ (RYLA) の各活動を通じて彼等の成長を支援します。それぞれの委員会活動が円滑に進められるよう連携、調整を図ります。

## 山崎年度夏期青少年交換プログラム始動

国際ロータリー第 2560 地区

青少年交換委員長

倉茂 章(頸北 RC)

当地区では例年ドイツと夏期休暇を利用した約6週間の学生交換プログラムを行っております。今年も7月11日、新潟空港に先ずドイツ学生4名が来日をいたしました。新潟空港では、参加クラブの三条東RC、村上RC、新潟南RC、そして、地区青少年交換委員会の関係者総勢16名でお出迎えを致しました。この後、ドイツ学生は約20日間日本に滞在し、日本の家庭にホームステイしながら、親善大使としてクラブ例会や様々な活動に参加します。そして、8月1日に日本人学生4名と共にドイツへ出国し、今度は日本人学生が親善大使としてドイツで活動し、8月23日に帰国をする日程です。

7月14、15日には、地区主催日独学生交流研修として、1泊2日のキャンプを国立妙高青少年自然の家で開催いたしました。

キャンプでは、オリエンテーリング、キャンプファイヤー、野外炊事の活動を行いました。曇り空ではありましたが、最後までなんとか天候に恵まれ、野外活動をやり通すことができました。おかげで、学生たちの親睦はすぐに深まり、友情を育む姿を見ることができました。

ロータリーの青少年交換事業は、青少年が直接海外に出向きその国の文化風土を学び、友情の絆を紡ぐ事業です。一人でも多くの青少年にこうした経験を積ませることができれば、ロータリーの悲願である世界平和の礎が大きくなっていきます。

各クラブにおかれましても、「超我の奉仕」の実践の場として、積極的に青少年交換事業にご参加いただければ幸いです。



## インターアクト年次大会報告

インターアクト委員長

高橋 正明(新発田中央 RC)

ホスト校・新発田中央高等学校、スポンサークラブ・新発田中央ロータリークラブで、2013年7月14日(日)～15日(月・海の日)の2日間、月岡温泉ホテル冠月を会場にして、国際ロータリー第2560地区 新潟県内10校の高校のインターアクター124名(顧問教師20名) サポート役の日本赤十字社のスタッフや卒業生・大学生の方々10名、ロータリアン40名の190名を超える多数の参加をいただき、盛大にインターアクトの年次大会が開催されました。

1日目の開会式は、新発田中央高等学校インターアクトクラブ会長・新明健一君の点鐘に始まり、「国家」そして「奉仕の理想」の斉唱、「四つのテスト」の唱和、握手タイムをロータリークラブの例会にならって行ない始まりました。

大会テーマは「With you」でした。

東日本大震災の支援活動を続けてきた新発田中央高等学校インターアクトクラブの「私たちはいつも被災された皆様のそばにいます」というメッセージが込められています。

分科会は、①救急法、②貿易ゲーム、③手話ソングの実習を兼ねた分科会でした。その成果は夜の報告会に充分に参加者に伝えられました。

また今回は、インターアクトの歌を参加者全員で元気に斉唱したいとのことで夜、会場に集合して全員で大きな声で歌の練習をしました。

2日目は朝食後、全員で災害時に使う非常食の準備をして、講話・インターアクト活動報告・台湾研修報告、新発田中央ロータリークラブの活動報告と続き、閉会式を行いました。

前夜の練習の成果が発揮され、全員で大きな声でインターアクトの歌を斉唱し、次年度ホストクラブの、長岡工業高等専門学校インターアクトクラブに引き継ぎをして、昼食に非常食のカレーライスを全員でおいしく食べ、解散しました。

インターアクトの年次大会でロータリーのテーマである「奉仕の理想」を今まで以上に理解し感じる事ができた大会だったと思います。



## 国際奉仕フォーラム報告

国際ロータリー第 2560 地区  
青少年交換委員長  
倉茂 章(頸北 RC)

国際奉仕フォーラムは、8月4日(日)まちなかキャンパス長岡にて、佐々木ガバナリーエレクトはじめ総勢 50 余名の参加者で開催されました。

青少年交換委員会のセッションでは、例年のフォーラムとは内容を変え、青少年交換事業に対する危機管理について参加者と議論を深める会議とさせていただきました。近年、国際ロータリー(RI)は青少年奉仕プログラムに対し厳正な声明および指針・方針を打ち出しております。この内容は、ロータリアンである以上知らなかったでは済まされないものです。なぜなら対応を間違えば、プログラムへの参加資格を失うばかりではなく、所属クラブの存続にもかかわる事態になります。

セッションでは、ロータリー章典を参照しながら、青少年保護、虐待とハラスメントに対する①予防方針、②申立報告指針、③ボランティア誓約書、④地区危機管理規定についてお話しをさせて頂き、参加者と意見交換をいたしました。

ただでさえ、参加クラブの減っている青少年交換事業でこうした内容をフォーラムで話し合うのは、いっそう青少年交換事業が敬遠されるのではないかと懸念がございました。しかし、参加者からは、そうした声は上がらず、かえって熱心に青少年の安全安心にかかわるご意見、ご質問があいついで頂ける状況でした。

フォーラム後の懇親会の会場で、これほど厳しい危機管理が全世界のロータリー青少年交換で行われているなら、自分の子弟を安心して事業に参加させることができるというご意見を頂き、危機管理の意義をあらためて認識させられました。

危機管理の問題は、実は、青少年交換だけに止まるものではありません。ロータリー活動全般にかかわる問題です。このフォーラムが当地区の危機管理を考えていく上で、一つの契機となることを祈念し、報告とさせていただきます。



## 「ロータリー財団 学友会員 近況報告」

長谷川 実

1971～1972年、新潟ロータリークラブ様のご推薦で米国南カロライナ州チャールストンの技術専門学校へ1年間留学させていただきました。

南部の保守的な地域で当時は人種差別が当たり前のような状況でした。南北戦争の最初の火蓋が切られた街として有名で歴史的な建造物が町中に今も多く、保存されています。また温暖な気候に恵まれ往時のプランテーションには年中、多くの観光客が季節の花々を楽しんでいます。

現在は、日本語を母語としない人達への日本語指導を週2回土・日曜日にボランティアで15年続けています。

2010年～2011年は中国の南京信息工程大学で日本語を教授して来ました。

豊栄と新潟で年10回の異文化紹介のイベントに参加・企画をしています。

異文化への関心と各国の文化を共有できる出発点は、ロータリー留学生として学んだ事でした。貴重な経験をさせていただき感謝しております。

## 「ロータリー財団 学友会員 近況報告」

吉田 俊明

1987年に1年間、国際親善奨学生として米国ジョージア州アトランタに留学した吉田です。

アトランタには家族4人で行きましたところ、独身の奨学生が多かったためかホストロータリークラブから歓迎されました。クラブの会合・総会に出席する以外にも、ロータリークラブ会員の家庭や別荘に家族で招待されました。

アトランタでは、私個人の目的である研究が1年間では終わらず、ロータリー財団に相談し滞在を数か月延長してもらいました。

帰国後は新潟大学医学部第三内科で臨床・研究を行い、1995年に済生会新潟第二病院に赴任しました。2011年から同病院の院長を務めています。

地域医療で皆様のお役に立ちたいと思いますので、今後ともよろしく申し上げます。

## 「ロータリー財団 学友会員 近況報告」

工藤 愛泉

こんにちは。私は、新発田 RC のご推薦を頂き、アメリカ・ケンタッキー州に行かせて頂きました。

当時、私は 20 代半ば、県内の中学校で英語講師をしていました。実際の学校現場で痛感したのが、「英語能力の低さ」でした。私は、「本場の英語を教えたい!!」と強く思い、しかし、資金面でどうすれば・・・と途方に暮れていました。ですから、奨学生の 1 人に選ばれたときの喜びは、大学合格と同じくらい格別なものがありました!

さて、私のアメリカでの目標は

- ・英語圏の文化を肌で感じ、吸収する。
- ・英語能力(特に聞く・話す)を高める。
- ・TESOL(ティーソル)：英語を母語としない人たちへの英語教授法を学ぶ。

この3つでした。ケンタッキー到着して、すぐにホストロータリアンにお会いさせて頂きましたが、英語で自分の思いをうまく伝えられず、とても歯がゆく感じたのを覚えています。

努力の末、2年半かけ、私は TESOL を修了できました。その間に、英語能力を高め(・・・まだまだですが(^\_^;)・・・)、また、ロータリアンの皆様や、大学の友だちから、英語圏の文化を肌で感じ取ることができた!と、自負しております。

帰国後、念願かない、中学校の英語教員になりました。ただいま、初任者2校目(現在は育児休業中ですが)、まだまだ駆け出しです。英語力に自信が付いても、教員としての経験や知識の乏しさに、凹むことも多々あります。しかし、こうして、夢を実現できている自分を誇らしくも思います。これも、全て、ロータリー財団様のおかげであると、有難い気持ちで日々過ごせています。

・・・帰国後、学友会へ参加させていただくのは、まだ2回目です(2人の子いまして、時間が取れず)。しかし、この学友会でも、良い出会いがあります。1回目の参加の際、新潟 RC の方とお話しさせて頂きました。その時、私は、仕事をして2年目、日々教員としての力のなさに、凹んでいました。その時に、その方から「ここには、沢山の先輩方がいる。君は、30代か。まだまだハナ垂れ小僧だ。失敗して失敗して、それでいい。だから、果敢にチャレンジだよ!自分もまだまだ、先輩方には追いつけないけどね(^\_^)」と強く励まされ、勇気づけられました。

こうして、いつまでも、学友会のメンバーとして支えられ、皆様と繋がっていただけることに、感謝の念でいっぱいです。これからも、私は、私の職場で、自分のできることを子どもたちに返していくことが、ロータリー財団様への恩返しになると信じ、一步一步、亀の歩みですが、着実に進んでゆきたいと思っております。



## 「ロータリー財団 学友会員 近況報告」

小林瑠璃

今年度、新潟東ロータリークラブ様の推薦をいただきまして、ロータリー財団奨学生となりました、新潟大学3年の小林瑠璃と申します。私は今年の7月からシドニー工科大学へ、新潟大学からの交換留学生として派遣される予定です。工科大学といいますが、理系の大学のような印象を受けますが、シドニー工科大学は総合大学であり、留学先では「オーストラリア言語文化課程」に所属し、主に英語とオーストラリアの文化を学ぶ予定であります。

新潟大学では、人文学部に所属し、専攻は「庭園の文化史」です。平安時代の庭園、もしくは禅寺の庭園に興味があり、西洋庭園との比較文化を行いたいと考えております。高校生の時から華道を習っており、日本人の自然観に興味を持ったのが「庭園の文化史」を勉強しようと思ったきっかけです。将来は、英語で華道を伝えられるような仕事に就きたいと考えておりますので、外国の自然観にも興味を持っています。華道と、オーストラリアの先住民族、アボリジニの自然観・世界観には類似した点があるとのことですので、留学先では英語はもちろんですが、アボリジニについても学びたいと考えております。

今回、中学生の時からずっと憧れていた留学をする機会を頂くことができ、大変うれしく思っていると同時に、ロータリーの皆様への感謝の気持ちでいっぱいです。留学先では困難なことも多々あるかと存じますが、前向きに努力し、成長できればと思っておりますので、どうぞよろしく願いいたします。

また、本日の学友会では皆様の素敵なお話を伺うことができ、大変良い刺激を頂きました。本日は、貴重なお話と楽しいひと時をどうもありがとうございました。

2013-14年度 地区主要行事予定 (山崎年度)

期日空欄は従来実施例

2013年8月19日現在

年月日	行事	会場	
7月	上旬	青少年交換委員会全国青少年交換委員長会議	東京
	1 (月)	ガバナー・元・次期ガバナー懇談会	プリンスホテル高輪
	2 (火)	ロータリー財団地域セミナー	プリンスホテル高輪
	4 (木)	国際奉仕フォーラム打ち合わせ	まちなかキャンパス(長岡市)
	11 (木)	青少年交換委員会夏期交換ドイツ学生受け入れ	新潟空港
	14~15 (日)~(月)	インターアクト年次大会(ホストクラブ:新発田中央RC)	月岡ニューホテル冠月
	14~15 (日)~(月)	青少年交換委員会 夏期交換学生歓迎迎撃キャンプ	妙高自然の家
	20 (土)	ロータリー財団定例ミーティング・懇親会	新潟万代シルバーホテル
	20~21 (土)~(日)	青少年交換委員会ドイツ学生東京研修	東京
	31 (水)	青少年交換委員会夏期交換学生歓送会	ANAクラウンプラザホテル新潟
会員増強および拡大月間			
8月	1 (木)	青少年交換委員会夏期交換 ドイツへ派遣	新潟空港
	4 (日)	国際奉仕フォーラム	まちなかキャンパス(長岡市)
	10 (土)	ロータリー財団奨学生選考試験・ロータリー財団定例ミーティング	新潟万代シルバーホテル
	22 (木)	青少年交換委員会夏期交換学生帰国	新潟空港
	24 (土)	第1回ロータリー財団セミナー	新潟万代シルバーホテル
	31 (土)	米山記念奨学生親睦交流会	未定
新世代のための月間			
9月	5 (木)	2014-2015年度 地区研修リーダーのためのセミナー(DTLS)	グランドプリンス新高輪
	7 (土)	第5分区IM(小林G補佐・柏崎中央RC)	メロポリタン松島(柏崎市)
	7 (土)	第2分区IM(新保G補佐・新潟万代RC)	ホテルオークラ新潟
	8 (日)	青少年交換委員会夏期・1年 帰国受入学生報告会	まちなかキャンパス(長岡市)
	13 (金)	大学担当者向け米山記念奨学金制度説明会	チサンホテル&コフレインセンター新潟
	14 (土)	第7分区IM(馬場G補佐・越後春日山RC)	ホテルハイマート(直江津)
	15 (日)	ロータリーアクトアジア第1ゾーン会議	チサンホテル&コフレインセンター新潟
	21 (土)	第4分区IM(鈴木G補佐・三条東RC)	燕三条ワントンホテル(燕市)
	28 (土)	第1回米山記念奨学委員長セミナー	新潟市
29 (日)	第1分区IM(桑原G補佐・新発田城南RC)	ホテル清風苑(月岡温泉)	
職業奉仕月間・米山月間			
10月	5~6 (土)~(日)	ライア研修会(柏崎RC)	柏崎市民プラザ
	5 (土)	第3分区IM(草野G補佐・新潟中央RC)	一楽(新津)
	6 (日)	第6分区IM(横山G補佐・越後魚沼RC)	魚沼市地域振興センター(魚沼市)
	10 (木)	山崎年度 地区大会記念親睦ゴルフ大会	日本海CC
	13 (日)	防減災セミナー	未定
	26 (土)	ロータリー財団定例ミーティング・懇親会	新潟万代シルバーホテル
ロータリー財団月間			
11月	16 (土)	山崎年度 地区大会晩餐会	ロイヤル胎内パークホテル
	17 (日)	山崎年度 地区大会	ロイヤル胎内パークホテル+中条グランドホテル
	23 (土)	青少年交換委員会14~15年派遣学生選考試験・ROTEX会議	まちなかキャンパス(長岡市)
	30 (土)	米山記念学友会総会・面接官オリエンテーション	新潟市
家族月間			
12月	1 (日)	ロータリー地域セミナー	ホテルグランバシフィック(東京)
	3~4 (火)~(水)	ロータリー研究会	ホテルグランバシフィックLE DAIBA
	7 (土)	第2回諮問委員会・第3回地区運営会議・佐々木ガバナーエレクト渡米壮行会	中条グランドホテル
	13 (金)	ロータリー財団定例ミーティング・懇親忘年会(1泊予定)	未定
	22 (日)	青少年交換委員会第1回青少年交換学生オリエンテーション・クリスマスパーティー	ANAクラウンプラザホテル新潟
	下旬	インターアクト委員会 献血キャンペーン(上越地区)/献血キャンペーン(下越地区)	
	下旬	インターアクト委員会 国際交流事業(スキー交流)	上越スキー場
ロータリー理解推進月間			
1月	12~18 (日)~(土)	2014年度国際協議会	米国カルフォルニア州サンディエゴ
	18 (土)	米山記念奨学生選考会	チサンホテル&コフレインセンター新潟
世界理解月間			
2月	8 (土)	第2回米山記念奨学委員長セミナー	新潟市
	22 (土)	佐々木年度 会長エレクト研修セミナー	JAおぢや「グリーンパーク」
識字率向上月間			
3月	1 (土)	米山記念奨学生終了式・歓送会	新潟市
	8 (土)	ローターアクト地区大会	三条ジオワールドVIP
	中旬	青少年交換委員会受入学生スキー体験	妙高市
	23 (日)	青少年交換委員会第2回青少年交換学生オリエンテーション・新旧委員引継ぎ会議	まちなかキャンパス(長岡市)
	下旬~4月中	インターアクト海外研修(3泊4日)中華民国(台北)	
ロータリー雑誌月間			
4月	12 (土)	佐々木年度 地区研修・協議会	小千谷総合体育館・シヤクおぢや
	12 (土)	米山記念奨学委員会カウンセラー研修会	新潟市
	13 (日)	第2回青少年交換学生オリエンテーション	長岡市(まちなかキャンパス)
	19 (土)	中条胎内RC 創立20周年記念	未定
5月	3~5 (土)~(月)	青少年交換委員会京都研修旅行	京都
	10 (土)	分水RC創立40周年	分水公民館(燕市)
	中旬	青少年交換委員会全国青少年交換研究会議	未定
	17 (土)	米山記念奨学生オリエンテーション	新潟市
	25 (日)	学友会行事(未定・学友会が企画)	
ロータリー親睦活動月間			
6月	1~4 (日)~(水)	RI国際大会	オーストラリア・シドニー
	15 (日)	青少年交換委員会第3回青少年交換学生オリエンテーション・派遣学生壮行会・受入学生お別れ会	ANAクラウンプラザホテル新潟
	28 (土)	地区諮問委員会(山崎年度)	中条グランドホテル(仮)
	28 (土)	山崎年度感謝の集い	中条グランドホテル(仮)

## 第 2560 地区 2013-2014 年度 7 月末 会員数および出席報告

R C	例会数	出席率	会員数			
			7月1日現在	7月末会員数	うち女性	増減
第1分區(9クラブ)	／	88.76	345	344	35	-1
新発田	4	98.45	85	84	0	-1
村上	4	88.28	32	32	6	0
水原	4	73.90	26	26	1	0
中条	4	92.74	31	31	3	0
新発田城南	4	90.85	42	42	6	0
豊栄	5	85.38	26	26	4	0
新発田中央	5	92.77	50	50	5	0
中条胎内	4	86.21	29	29	5	0
村上岩船	3	90.28	24	24	5	0
第2分區(9クラブ)	／	87.12	405	417	17	12
新潟	5	88.43	83	87	0	4
新潟東	4	93.73	53	54	4	1
新潟南	5	85.12	85	88	0	3
佐渡	4	91.70	12	12	0	0
新潟西	4	86.55	32	33	1	1
佐渡南	5	78.70	42	44	5	2
新潟北	4	85.97	36	36	0	0
新潟中央	5	88.19	23	24	1	1
新潟万代	4	85.66	39	39	6	0
第3分區(6クラブ)	／	80.59	138	138	7	0
新津	4	72.00	25	25	0	0
村松	5	80.00	9	9	0	0
五泉	4	86.85	21	21	3	0
白根	4	84.50	43	43	2	0
新津中央	5	85.17	31	31	1	0
阿賀野川ライン	3	75.00	9	9	1	0
第4分區(11クラブ)	／	80.86	352	356	17	4
三条	5	82.71	54	56	0	2
燕	4	67.00	25	27	0	2
加茂	4	85.09	31	32	5	1
三条南	4	92.82	44	43	0	-1
分水	5	74.30	29	29	2	0
見附	3	74.00	18	18	1	0
吉田	3	83.00	33	33	1	0
三条北	4	77.82	71	71	3	0
巻	5	100.00	11	11	0	0
田上あじさい	4	66.60	6	6	1	0
三条東	4	86.11	30	30	4	0

R C	例会数	出席率	会員数			
			7月1日現在	7月末会員数	うち女性	増減
第5分區(7クラブ)	／	88.04	300	305	30	5
長岡	5	88.60	37	40	2	3
柏崎	4	85.11	47	47	0	0
長岡東	4	90.71	63	64	7	1
柏崎東	4	97.16	44	44	4	0
栃尾	4	84.00	25	25	0	0
長岡西	4	84.61	44	45	5	1
柏崎中央	4	86.11	40	40	12	0
第6分區(6クラブ)	／	84.37	148	148	6	0
十日町	4	95.15	32	32	0	0
小千谷	4	85.12	38	38	3	0
雪国魚沼	5	76.60	21	21	1	0
十日町北	4	94.31	22	22	1	0
津南	4	82.31	24	24	1	0
越後魚沼	5	72.70	11	11	0	0
第7分區(9クラブ)	／	83.95	302	300	26	-2
高田	4	94.48	58	58	1	0
直江津	5	71.75	37	36	2	-1
新井	5	81.38	29	29	3	0
糸魚川	4	80.47	36	37	1	1
妙高高原	4	100.00	4	3	0	-1
高田東	4	78.46	38	37	2	-1
糸魚川中央	4	78.13	33	33	0	0
頸北	4	83.90	15	15	1	0
越後春日山	4	86.96	52	52	16	0

クラブ数	57	クラブ
7月1日 会員数	1,990	人
7月末 会員数	2,008	人
女性会員数	138	人
純増減会員数	18	人
当月平均出席率	84.81	%

平成25年8月23日

ガバナー各位

ロータリー文庫運営委員会  
委員長 戸田一誠

拝啓

盛夏の候、貴ガバナーはじめスタッフの皆様には益々ご健勝にてご活躍の事とお慶び申し上げます。また常々文庫へのご協力を心から感謝致しております。

このたびは、下記9点をご紹介しますので「ガバナー月信」にご掲載下さるようお願い致します。

なお今後ともご活躍とご成功を心からお祈り致しております。

敬具

追伸 下記ご掲載の場合は〔申込先〕もご記載下さるようお願い致します。

## 文庫通信 (312号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

### 講演より

- ◎ 「日本人が知るべき、日本人の精神・美しさ・誇りとは…」 竹田恒泰 2013 6p  
(D.2600地区大会報告書)
- ◎ 「チーム力」 柿本倫明 2013 5p  
(D.2600中信第二グループIM報告書)
- ◎ 「"超"ものづくりへの挑戦ーこれからの100年をデザインする」 奥山清行 2012 27p  
(D.2550地区大会記念誌)
- ◎ 「動物と人 共に生きる」 伊藤年一 2012 7p  
(D.2750インターアクト年次大会報告書)
- ◎ 「思いやりの気持ちが平和をつくる」 紺野美沙子 2013 2p  
(D.2760地区大会記録誌)
- ◎ 「進化するX線技術と社会へのインパクト」 村松康司 [2013] 2p  
(D.2680西播第2グループIM Report)
- ◎ 「私の登った外国の山々」 渡辺玉枝 2013 4p  
(米山梅吉記念館 館報21号)
- ◎ 「『荒城の月』原曲」 岡村 健 2012 4p  
(福岡南R. C.会報)
- ◎ 「『故郷：ふるさと』～柳の下のどじょう?」 岡村 健 2012 6p  
(福岡南R. C.会報)

[上記申込先：ロータリー文庫]

## ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3階

TEL (03)3433-6456・FAX (03)3459-7506

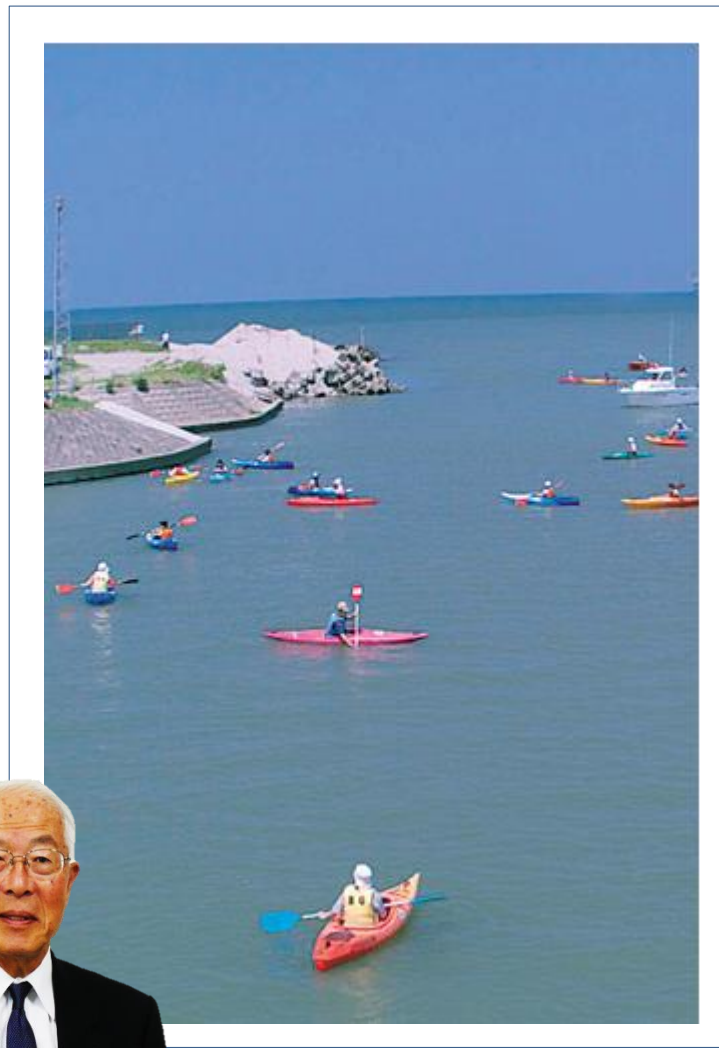
<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館＝午前10時～午後5時

休館＝土・日・祝祭日



ROTARY INTERNATIONAL  
DISTRICT 2560



国際ロータリー第2560地区 山崎ガバナー事務所

〒959-2627 新潟県胎内市野中 490-3 新和ヒルズ 2F  
TEL0254-28-8822 FAX0254-28-8826  
E-mail:k.yamazaki@rid2560niigata.jp